

平成29年度地方公会計研修～公会計の活用等について～

本年2月14日（水）に、「平成29年度地方公会計研修～公会計の活用等について～」が開催されました。本研修は、公会計整備後の財務書類等の活用等について、府内市町村の理解を深めてもらうことを目的に、本府市町村課が開催したもので、参加団体は23市町でした。

当日は、新公会計制度普及促進連絡会議メンバーである東京都、大阪府、大阪市、吹田市が講師やファシリテーターとして出席しました。

第1部では東京都から、「公会計整備後の運用について」と題した講義が行われました。また、大阪府からは「財務書類の活用事例・見せ方事例」を中心に講義しました。

第2部では、東京都・大阪府・大阪市・吹田市の職員がファシリテーターを務め、3つのグループに分かれて、府内市町と意見交換会を行いました。財務書類を作成する過程で多くの自治体が直面する5つのテーマを取り上げ、活発なディスカッションが行われました。

全体講義の様子



第1部 全体講義の内容

- 公会計整備後の運用について(東京都会計管理局)
 - ・決算作業の留意点
 - ・継続的な取組
- 財務諸類の活用事例・見せ方事例(大阪府会計局)
 - ・大阪府の財務諸表の特徴
 - ・財務諸表の活用

第2部 意見交換会テーマ(各グループ共通)

- ・財務諸表の公表
- ・新公会計制度運用に係る相談体制
- ・「資産」と「費用」の計上基準
- ・日々の仕訳入力について
- ・システムについて

大阪府会計局会計指導課新公会計制度グループ

電話：06-6941-0351（代表）

2109・2110・6460（内線）



意見交換会の様子

[新公会計制度による大阪府の財務諸表の掲載は、大阪府ホームページ（カテゴリーからさがす）⇒「府政運営・市町村」⇒「財政」⇒「新公会計制度による大阪府の財務諸表について」をご覧ください。](#)

